

## 2019年度第4回エネルギー政策懇話会参加ご案内

# 「ネガティブエミッション技術と ジオエンジニアリング」

CO<sub>2</sub>排出削減と緩和に資する革新的技術として近年注目されているものがネガティブエミッション技術とジオエンジニアリングです。パリ協定によれば、今世紀後半に正味のCO<sub>2</sub>排出をゼロにする必要があります。そのための究極手段と考えられつつあります。ネガティブエミッション技術は大気中のCO<sub>2</sub>を吸収、回収、除去する技術の総称ですが、具体的な方法としてはさまざまな技術が提案されています。バイオエネルギーの利用とCO<sub>2</sub>回収・貯留（CCS）を組み合わせたBECCSもその一つです。ジオエンジニアリングは気候変動のメカニズムを地球物理的に直接的に操作する技術の総称です。具体的には成層圏の太陽光反射率を操作する太陽放射管理（SRM）や海洋のCO<sub>2</sub>吸収率を操作する方法（CDR）などがあるとされます。このように技術の総称とされていることは、一面では未確立な体系であるゆえではありますが、今後の発展の余地が大いにあるということでもあるでしょう。本懇話会ではこうした技術の将来性とその政策的意義について、我が国を代表する専門家をお招きして議論します。

皆様方の多数の参加をお待ちしております。

〔主催〕 一般社団法人エネルギー・資源学会

〔日時〕 2019年11月18日（月） 15：00～17：00 懇話会  
17：00～18：30 交流会（立食）

〔会場〕 構造計画研究所 本所新館（東京都中野区中央4-5-3）  
\*懇話会 地下1階「レクチャールーム」 \*交流会 1階「e n」

〔交通〕 東京メトロ 丸ノ内線「新中野駅」1，2番出口から徒歩1分

〔司会〕 東京大学大学院総合文化研究科教授 前田 章  
株式会社 構造計画研究所 社会デザイン・マーケティング部  
資源・エネルギー担当 伊野 慎二

〔次第〕 \*15：00～15：30 《話題提供（1）》

…一般財団法人エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部  
地球環境グループ 副部長 主管研究員 加藤 悦史氏

\*15：30～16：00 《話題提供（2）》

…東京大学 未来ビジョン研究センター 准教授 杉山 昌広氏  
(16：00～16：10 休憩)

\*16：10～16：55 意見交換（16：55～17：00 移動）

\*17：00～18：30 交流会

※話題提供資料は、当日のモノクロコピー配布とともに、事前に参加者限定でアドレスを連絡し、閲覧・ダウンロードを案内します。

〔定員〕 40名程度

〔参加費（消費税込）〕 参加は、本会の正会員・特別会員に限る。産業界13,200円、大学・官公庁6,600円

〔支払方法〕 ①銀行振込 りそな銀行御堂筋支店（普）No.1024046 ②郵便振替 00930-5-302948

〔申込方法〕 学会HP「行事申込（[http://www.jser.gr.jp/form/form\\_02.html](http://www.jser.gr.jp/form/form_02.html)）」からお申し込み下さい。  
参加証はメールで、請求書などは郵送でお送りします。参加証は当日ご持参下さい。また、話題提供資料のダウンロードに必要なID/PWを連絡しますので、申込時にE-mailアドレスをお知らせ下さい。

〔問合せ先〕 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10（リーガルスクエア京町堀）  
一般社団法人エネルギー・資源学会 事務局（<http://www.jser.gr.jp/>）  
TEL 06-6446-0537 E-mail：gyoji@jser.gr.jp